

日 校時 クラス	教科等	単元名・題材名
2月10日5校時 2年2組30名	算数	分数（1/5時）
本時のねらい	半分にした大きさを二分の一といい、 $\frac{1}{2}$ と書くことを理解する。	
本時の 評価規準 ▶評価方法	(ア) 半分に分けた1つ分を元の大きさの二分の一といい、 $\frac{1}{2}$ と書くことを理解している。 〔▶ノート・行動観察〕 (イ) 紙を折って、もとの大きさの $\frac{1}{2}$ を作ることができる。〔▶行動観察〕	
展開	学習活動	★見取り ◇留意事項
問題の提示 ⑤ (5分)	1 本時の問題を提示する。 ・模様くじ引きをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">正方形の画用紙に模様をかきました。これから、模様くじ引きをしましょう。</div>	★色が塗ってある部分の面積に注目しているか。
課題の設定 ⑥ (5分)	2 課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">どのようなもようがあたりか考えよう。</div>	★あたりの模様には、きまりがありそうだという見通しをもっているか。
自力解決 ⑦ 集団解決 ⑧ (25分)	3 「あたり」の特徴を言語化する。 <考えられる主な活動> ・半分の模様があたりになっている。 ・色が付いている形と、付いていない形が同じ。 ・正方形を同じ形に2つに分けている。 4 集合の名前付けをする。 ・「もとの大きさの半分のことを2分の1と言い、 $\frac{1}{2}$ と書きます。」 5 2分の1の定義を明確化する。 ・「あ、もう1つ模様がありました。これはあたりでしょうか、はずれでしょうか。」 ・ぴったり重なるからあたりだと思う。	◇学習グループで取り組ませる。 ★「あたり」の理由を考え、ノートに書くことができているか。 ★友達に理由を説明したり、友達の意見を聞いたりすることができているか。 ◇2分の1の定義を確認する。 ◇一見、2分の1に見えないものを提示する。 ★切ったり、向きを変えたりしてぴったり重なるものも2分の1と言えることに気付いているか。
価値の共有 ⑨ (5分)	6 自分の言葉でまとめる。 7 適用問題に取り組む。 ・「長方形の紙を半分に折って、もとの大きさの $\frac{1}{2}$ を作りましょう。」	★自分の言葉でまとめを書くことができているか。 ◇自分で書けない児童には、例を示す。 ★できた形が長方形でも直角三角形でも、どちらも元の大きさの2分の1ということを理解しているか。
振り返り⑩ (5分)	8 振り返りを書く。(OPPシート)	◇自力で振り返ることが難しい児童には教員が個別に言葉掛けする。